| 会場 章  | 節 | 項 | 項名                      | 素案(平成22年4月16日現在)の表記  | 意見  | 回答  | 修正              | パブリックコメント案の表現  |
|-------|---|---|-------------------------|--|---|---|-----------------|--|
| 市民会館① | 2 | 2 | 住んでいるのが<br>誇らしく思える<br>街 | 策<br>・<br>・<br>松戸市の将来を担う子育て世代の定  | 30代、40代の子育て世代が市外に流出しているようですが、その原因を分析し、流出を抑える施策を計画に盛り込む必要がある。 〇子育て世代が流出している要因をクリアにする必要がある。 | し、子育て支援、教育、医療、防犯などの強化を重点施策としています。 市外に移りたい理由などの記     | 有               | P.20<br>図表11-3 20~49歳の世代における<br>市外に移りたい理由(主なもの)  |
| 小金    |   |   |                         | 接し、「ヤル気になればデキル」から「デ  | 〇子育て世代の流出を防ぐには、市営住宅をいっぱい造ればいい。できないなら家賃補助を。  | 通勤や通学に<br>子育でや教育などの環境に満足:                           |                 | 25 30 35 34.6 31.5 1   |
| 六実    |   |   |                         | キルからヤル気になる」よう学習活動の<br>転換を図ります・警防ネットワークを強化し、犯罪が起き<br>にくいまちづくりを進めます・UR都市機構などの公共住宅のあるま<br>ちの今後のまちづくりに向けて検討します・公共施設の再編整備に向けて検討します。 | ○若い人たちが集まらないようなまちは、人口も増え<br>ない。そういうところは魅力も欠ける。  | 買い物や娯楽を楽しめる環境で<br>医療環境や介護サー<br>福祉環境に満足で<br>治安や防犯などか | -ビスなどの<br>きないから | P.26<br>  (2) 魅力ある子育で・教育創造プラン  |
| 大実    |   |   |                         | <i>A y</i>   | 〇子育て世代の流出の原因を突きつめると、保育<br>所とか預かるものが足りないのだろう。  |   |                 | ①子どもを生み、育てるなら松戸と思われるように、子育て支援や教育などの各種施策を推進します<br>②将来の市民を育てるという視点から確かな学力と豊かな人間性を育む教育を進めます<br>③各学校のカリキュラム開発を強力に支 |
| 六実    |   |   |                         |  | 〇都市経営の観点から、消費能力と活動力のある<br>若い世代にとどまってもらうために、通勤の至便性向<br>上と保育所の充実をやるべき。                      |   |                 | 援し、「ヤル気になればデキル」から「デキルからヤル気になる」よう学習活動の転換を図り、児童生徒の自ら学び自ら考える力を育成し、基礎的・基本的な内容を確実に定着させます P.30                       |
| 常盤平   |   |   |                         |  | ○30代40代の流出を止める方策が計画に反映されてないのではないか。  |   |                 | (2) 魅力ある子育てタウン 創造プロジェクト 松戸で子どもを生み、育てたくなる魅力ある子育て環境をつくるために必要な施策を推進します。   |

| 会場    | 章 | 節 | 項 | 項名                     | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見  | 回答 | 修正 | パブリックコメント案の表現   |
|-------|---|---|---|------------------------|---|---|----|----|---|
| 市民会館① | 1 | 2 | 3 | あんなの協力<br>で賑わいのある<br>街 | めざしたい未来に到達するための重点施策 ・市内の交通結節点である主要駅を中心に、民間活力を活かした魅力アップを図り、市内からも市外からも購買力のある人々が集まる賑わいを創造します・地元商店街が地域のまちづくりの一翼を担うよう商店街の活性化を図ります・松戸駅の改造をきっかけとした松戸駅周辺の活性化を促進します・現在の社会経済環境に適合した工業団地のあり方を検討します | ○松戸駅の改良の話があったが、駅前の顔づくりが大事。人の動線や景観など含め、トータル<br>に改良改善してほしい。                 |    | 有  | P.29 (4) 地域産業活性化プラン ① 市内の交通結節点である主要駅を中心に、民間活力を活かした魅力アップを図り、市内からも市外からも購買力のある人々が集まる賑わいを創造します②松戸の新しい都市ブランドを構築し、若者が住みたくなるモデル都市を検討します ③ 地元商店街が地域のまちづくりの一翼を担うよう商店街の活性化を図ります ④松戸駅の改造をきっかけとした松戸駅周辺の活性化を促進します ⑤ 今後の社会経済環境を勘案しながら工業団地のあり方を検討します |
| 市民会館② | 1 | 2 | 3 | みんなの協力<br>で賑わいのある<br>街 |   | 〇空き地が増えている。企業誘致など税金を<br>得るような方策をとったほうがよい。                                 |    |    | P.31 (9) 松戸駅周辺地域活性化 プロジェクト 中心市街地活性化計画の策定を早急に進め、松戸駅の改造に合わせて、松戸の街に交流人口が集うようなプランニングを行います。 (10) 工業団地のあり方 再検討プロジェクト 工業団地の現況や企業のニーズを分析し、現在ある企業への支援や新たな企業誘致など、将来、豊かな松戸につながるためのプランニングを行います。 (11) 中小企業支援・商店街活性化                                |
| 市民会館② | 1 | 2 | 3 | みんなの協力<br>で賑わいのある<br>街 |   | 〇伊勢丹が無くなったらどうなるのだろう。 交通<br>網は充実しているが、市内で用が足りるような<br>魅力的なまちになっていないのかもしれない。 |    |    | プロジェクト 市内の商工業を支える事業者のニーズを把握し必要な支援を行い、活性化することで、将来、豊かな松戸につながるようなプランニングを行います。  |

| 会場   | 章 | 節 | 項   | 項名                     | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見   | 回答                     | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|------|---|---|-----|------------------------|---|--|------------------------|----|---------------|
| 市民会館 | 2 | 1 | -   | 市民と行政の協働を推進します         | 支援するため、その拠点となる集会所や、連絡機能としての掲示板についての<br>設置等の支援を行います。                   |  |                        | 無  |               |
| 市民会館 | 2 | 1 | - 1 | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます | 対な意見交換を行えるよう、市政協力<br>委員連合会と協議を図りながら、市長が<br>市政協力委員等と懇談する場を設けて<br>いきます。 | ○町会・自治会の役員に高齢者が多く、いい<br>アイディアが出てこない。   |                        |    |               |
| 市民会館 | 2 | 1 | -   | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます |   | 〇町会・自治会の行事も、子どもが楽しいもの<br>をやることが大切。   |                        |    |               |
| 六実   | 2 | 1 | .   | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます |   | ○行政の情報を伝える回覧用の板すら行政は用意しない。   | 限られた財源の中で支援していき<br>ます。 | 無  |               |
| 六実   | 2 | 1 |     | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます |   | 〇地域の集会所建設については、助成金があります、というだけでなく、土地の問題などを含め、前向きに相談に乗ってもらいたい。                           |                        |    |               |
| 六実   | 2 | 1 |     | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます |   | 〇町会活動で拠点の運営をするには費用がかかる。  |                        |    |               |
| 小金   | 2 | 1 |     | Laborate Aller Silver  |   | ○町会長が市役所の各セクションを回らなくて<br>も用が済むように、地域の問題をまともに対等<br>に打ち合わせできるような大きな窓口、セクショ<br>ンをつくってほしい。 | の窓口ですが、今後の事業展開の        | 無  |               |
| 小金   | 2 | 1 | .   | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます |   | ○支所をもう少し活発にして、地域活性化の<br>核にしていったらいいのでは。   |                        |    |               |
| 六実   | 2 | 1 | - 1 | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます |   | ○支所の相談機能については数年前から市<br>政懇談会で取り上げている。遅きに失してい<br>る。                                      | 相談機能を推進していきます。         | 無  |               |

| 会場     | 章 | 節 | 項   | 項名  | 素案(平成22年4月16日現在)の表記  | 意見  | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現  |
|--------|---|---|-----|---|--|---|--|----|--|
| 常平市会会② |   |   | 1   | 市民と行政の協働を推進します 市民と行政の協働を推進します                                     |  |   | 市民活動サポートセンター機能の<br>ほか、相談窓口等についてのご意<br>見が多数ありましたので、修正しま<br>す。 | 有  | P.35<br>そして、まつど市民活動サポートセンター<br>については、機能の充実を図るとともに、<br>身近な場所で相談等が受けられるよう、<br>拠点の確保を図ります。また、NPOを支<br>援できるNPO(中間支援組織)が育つ環<br>境を整備します。 |
| 小金     | 2 | 1 | •   | 市民と行政の協働を推進します  |  | ○地域連携にはNPOなどの活動、活躍が期待されているということだが、中間支援の市民活動サポートセンターやシニア交流センターを思い切って地域の中核のところに持っていって、みんなにわかるようにし、充実させることで、他の面にも波及・発展していくようなことを考えてはどうか。 |  |    |  |
| 市民会館   | 2 | 1 | i i | 市民と行政の<br>協働を推進し<br>ます  |  | ○地域の助け合いを市がバックアップするためのボランティアマネー創設の検討をしてほしい。   | 実施計画の策定、あるいは、事業<br>展開のなかで、参考にさせていた<br>だきます                   | 無  |  |
| 常盤平    | 2 | 2 |     | 健康に暮らすこ<br>とができるように<br>します  |  | 入していない子どもや高齢者でも、健康づくり   | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます                                    | 無  |  |
| 市民館    | 2 | 2 |     | 病気や障害、<br>高齢などを理<br>由に生活に支<br>障があっても、<br>自立した生活<br>が送れるように<br>します | 高齢者が、できる限り、要支援・要介護<br>状態になったり、重度化したりせずに、い<br>つまでも元気に暮らせるように、「予防重<br>視型システム」を推進します。しかしなが<br>ら、介護を必要とする人には、必要な<br>サービスを総合的、一体的に提供できる<br>ような環境整備を行っていきます。 | 〇民間の老人ホームやグループホームなど、<br>トータル的により深く取り組んでもらわないと、明<br>るい老後は期待できない。   | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます                                    | 無  |  |

| 会場  | 章 | 節項  | 項名  | 素案(平成22年4月16日現在)の表記                                     | 意見   | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現  |
|-----|---|-----|---|---|--|--|----|--|
| 六実  | 2 | 2 2 | 病気や障害、<br>高齢などを理由に生活に支障があっても、<br>自立した生活が送れるように<br>します             | 状態になったり、重度化したりせずに、い                                     | 〇スポーツクラブに通っているようなお金も体力<br>もあるような人がデイサービスを利用している。<br>ほかにお金を使うべきところがあるのでは。 | 事業展開のなかで、参考にさせていただきます。   | 無  |  |
| 常盤平 | 2 | 2 2 | 病気や障害、<br>高齢な生活に支<br>時かなしたまった<br>に生活に支<br>がさしたまうに<br>します          | 0 12 21 1 2 21 1 1 1 1                                  | 中身に乏しい。特に地域福祉について謳われ<br>ていない。社協まかせの記述があるのみ。他市                            | 地域福祉の推進については、社会福祉法の理念を尊重し、本市行政としても重要な課題と認識しています。地域福祉を推進するための施策として本市が取りうる最も重要なものは松戸市社会福祉協議会の支援であると考えていますが、その他本市が行う具体的な施策については、実施計画及び福祉をはじめとする分野別計画の中で盛り込んでいきます。 | 無  |  |
| 平   | 2 | 2 2 | 病気や障害、<br>高齢などを理<br>由に生活に支<br>障があっても、<br>自立した生活<br>が送れるように<br>します | 【地域ケア体制の充実】<br>この間、高齢化に伴い、認知症高齢者やひとり暮らしの高齢者が急速に増加しています。 | ○孤独死問題に触れていない。   | 現況と課題に、孤独死問題を明記します。  | 有  | P.46<br>【地域ケア体制の充実】<br>今後は高齢化のさらなる進展に伴い、認知症高齢者やひとり暮らしの高齢者の急増が予測されており、孤独死など新たな課題も生まれています。 |

| 会場   | 章 | 節 | 項 | 項名  | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見  | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|------|---|---|---|---|---|---|--|----|---------------|
| 常盤平  | 2 | 2 |   | 高齢などを理由に生活に支障があっても、<br>自立した生活                                     | 経済的に困窮し、保護が必要なときは、<br>生活扶助、住宅扶助、教育扶助、医療<br>扶助、介護扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助を給付し、最低限度の生<br>活の保障を行います。また、要保護者の<br>自立を促すため、就労の指導や援助な<br>どを行っていきます。 | 問題について触れられていない。   | 施策の展開方向 ② 必要なときに生活の援助が受けられます において、記載しています。 また、若者の就労については、第5 節第2項「個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします」 においても記載しています。 | 無  |               |
| 小金   | 2 | 2 |   | 病気や障害、<br>高齢などを理<br>由に生活に支<br>障があっても、<br>自立した生活<br>が送れるように<br>します |   | 〇昔と比べて、大変身勝手な人など、普通<br>じゃないなという住民が多い。福祉についても、<br>もらうものだけもらう、という住民が多い。 | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます  | 無  |               |
| 市民館② | 2 |   |   | 高齢などを理由に生活に支にしてあって生活に支いるって生活があって生活が送れるようにします                      | れるよう、必要な情報を提供しながら、必要なサービスがいつでも利用できるよう障害福祉サービスの利便性の向上に努め   | 門対応のできる相談窓口の設置や、母親支   | 国の法改正や県の施策を含めて、<br>本市事業展開をしていくなかで参<br>考にさせていただきます。   | 無  |               |
| 市民館② |   |   |   | 病気や障害、<br>高齢などを理<br>由に生活に支<br>障があっても、<br>自立した生活<br>が送れるように<br>します |   | ○福祉介護分野の人材育成について、市内<br>の教育機関の充実が必要。                                   | 事業展開のなかで、参考にさせていただきます。   | 無  |               |
| 市民会会 | 2 | 2 |   | 病気や障害、<br>高齢などを理<br>由に生活に支<br>障があっても、<br>自立した生活<br>が送れるように<br>します |   | ○すぐやる課の精神を福祉の分野にも取り入れ、迅速に対応をしてほしい。                                    | 事業展開のなかで、参考にさせていただきます  | 無  |               |

| 会場    | 章 | 節 | 項 | 項名   | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見   | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|-------|---|---|---|--|---|--|--|----|---------------|
| 市民会館① | 2 | 2 |   | 安心して子ども<br>を産み、健やか<br>に育てることが<br>できるようにしま<br>す                     | 経済的な理由や意識の変化によって、<br>子どもが小さいうちから就労を希望する<br>女性が増えていることから、保育所や放<br>課後児童クラブの利用がしやすくなるよう<br>な環境整備を進めていきます。また、<br>様々な子どもの状態に合わせた保育<br>サービスができるようにしていきます。 | ○「ほっとるーむ」のような、託児的な意味合いの子育て支援策に積極的に取り組む必要がある。         |  | 無  |               |
| 市民会館  | 2 | 2 |   | 安心して子ども<br>を産み、健やか<br>に育てることが<br>できるようにしま<br>す                     |   | 〇児童を預ける施設が非常に少ない。いつに<br>なれば改善が可能なのか。                 |  |    |               |
| 市民会館  | 2 | 3 |   | らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を  | 特別なニーズを必要とする児童生徒に対しては、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するために、一人ひとりの教育的ニーズに応じ、適切な指導・支援を行います。   | ○特別支援学級のコーディネーターの増員、<br>親の支援をする場を増やす。                | 現在、市内各学校において子ども<br>たちの発達段階に応じたキャリア教<br>育をはじめ、将来の目標を持ち、そ<br>の実現に必要な知識や経験を得ら<br>れる学習内容や学習活動を実施し<br>ています。今後もより一層の充実を<br>すすめていきます。 | 無  |               |
| 市民 会館 | 2 | 3 |   | 子どもたちが自<br>らの将来の目<br>標を持ち、その<br>実現に必要な<br>知識や経験を<br>得られるように<br>します |   | 〇当事者からの教育へのニーズに、先生が対応できているのか。                        |  |    |               |
| 市民館   | 2 | 3 |   | 子どもたちが自らの将来の目標を持ち、要ない。<br>様で持ち、そのない。<br>は、そのない。<br>を持ちれるようにします     | 学校づくりのために、スタッフ派遣を行い、学校の創意ある経営プランと自律的<br>運営を支援していきます。<br>基礎基本の習得ができるよう全教科のバランスのとれた効果的な学習プログラムにより進めます。特に、英語学習については、小学校高学年から中学校3年間を見据え、中学進学時の学力格差が生じな  |  | づくりには、学校だけではなく、家庭や地域の協力は不可欠と考えています。<br>その旨、「めざしたい将来像」、「市民と行政のそれぞれの役割」に記載しています。<br>ご意見の主旨につきましては、今後とも十分反映させていただきま               | 無  |               |
| 市民館   | 2 | 3 | - | 子どもたちが自<br>らの将来の目<br>標を持ち、その<br>実現能心経験を<br>知るように<br>します            | いような学習プログラムの研究開発を進めていきます。   | 〇世代間交流について、ボランティア活動や、<br>部活動への市民参加など踏み込んだ表現をし<br>ては。 | <b>च</b> े   |    |               |

| 会場        | 章 | 節 | 項 | 項名                                 | 素案            | (平成22年4月16日現在)の表記  | 意見  | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|-----------|---|---|---|------------------------------------|---------------|--|---|--|----|---------------|
| 小金        | 2 | 4 | - | 災害に対する<br>不安を減らすよ<br>うにします         |               |  | ○松戸市の震度が地震速報に出ないのはなぜか。  | 速報として発表されるのは、原則として、震度3以上の市町村名ですが、震度の測定は震度計の設置状況や震源の場所による伝わり方等によって周辺と差が出ます。       | 無  |               |
| 市会②       | 2 | 4 |   | 不安を減らすよ<br>うにします                   | 織、地景との連も、沙できる | ・共助の意識を醸成し、自主防災組地域防災リーダー、地域防災協力<br>地域防災リーダー、地域防災協力<br>肖防団、社会福祉協議会など地域<br>重携を深めていきます。また、中で<br>経害時に援助を必要とする人が安心<br>るような仕組みを地域との連携により<br>します。 | 用されてないのではないか。   | を自主的に守るために結成された  | 無  |               |
| <b>六実</b> | 2 | 4 |   | 災害に対する<br>不安を減らすよ<br>うにします         |               |  | 〇防災組織を立ち上げるにも、個人情報の壁があって、どこにだれがいるのか等の基本的な情報が役所から降りてこない。       | 個人情報の開示には制限がありますので提供できませんが、現在策定中の災害時要援護者避難支援<br>プランにおいて、情報の収集及び<br>共有の方法等を検討します。 | 無  |               |
| 市民 会館 ②   | 2 | 4 |   | から市民生活                             | 付けら           | られた住宅用火災警報器の設置促  | 〇住宅用火災警報器の設置促進とのことだが、消防署は各地域の設置率などの実態を訪問等で把握していないのではないか。      | アンケート調査で把握しています。   | 無  |               |
| 市民会館      | 2 | 4 | - | 救急救命が必<br>要になった市民<br>の生命をつなぎ<br>ます |               |  | 〇松戸の救急隊は傷病者を歩かせて、ストレッチャーを車から降ろさない。記載の施策の前に救急隊員のレベルの向上がまず必要では。 | ご指摘の事案の詳細は不明ですが、状況によっては、ストレッチャーに乗ることを辞退される方もいます。貴重なご意見とし、参考にさせていただきます。           | 無  |               |

| 会場        | 章 | 節 | 項 | 項名                                   | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見   | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|-----------|---|---|---|--------------------------------------|---|--|--|----|---------------|
| 小金        | 2 | 4 | 4 | 環境にやさしい<br>地域社会をつく<br>ります            |   | ○ごみの分別が細かすぎる。もう少しゆるやかにできないものか。                                     | 環境にやさしい資源循環型社会構築のため、ご協力をお願いします。                                    | 無  |               |
| 市民会館      | 2 | 4 | 4 | 環境にやさしい<br>地域社会をつく<br>ります            |   | ○生ごみの減量化装置について、購入時の補助額が近隣市より少ない。本気でごみの減量を考えているとは思えない。              |  | 無  |               |
| 市民会館      | 2 | 4 |   | ない安全で快適な市民社会をつくります                   | 市民・地域、警察、行政などの連携による松戸市警防ネットワークを強化するため、青色回転灯装備車両による夜間を含めたパトロールの強化、町会や防犯活動団体へ必要な支援、防犯カメラの設                  | ○放置自転車、自転車の盗難が地域で困っている。  | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます  | 無  |               |
| 市民 会館     | 2 | 4 | 5 | 北非や手政の                               | 動団体へ必要な叉後、防犯ガメブの設置、地域の防犯灯の設置等に係る支援<br>など様々な防犯に関する取り組みを推進<br>します。  | ○犯罪をなくすには隣近所が顔見知りになって、あいさつすることが大切。                                 |  |    |               |
| 小金        | 2 | 4 | 5 | 犯罪や事故の<br>ない安全で快<br>適な市民社会<br>をつくります |   | ○個人所有の車を借りて青パト活動をしている。市で車を提供してくれれば、もっと回数を増<br>やせると思う。              |  |    |               |
| 六実        | 2 | 4 | 5 | ない安全で快適な市民社会<br>をつくります               | る松戸市警防ネットワークを強化するため、青色回転灯装備車両による夜間を含めたパトロールの強化、町会や防犯活動団体へ必要な支援、防犯カメラの設置、地域の防犯灯の設置等に係る支援など様々な防犯に関する取り組みを推進 | いとつくらない、ではなく、きちんと考えてほしい。   | 交番の設置要望は、千葉県に対し<br>六実駅の外10箇所を設置要望し<br>ており、今後も機会あるごとに要望<br>してまいります。 | 無  |               |
| <b>六実</b> | 2 | 4 | 5 | 犯罪や事故の<br>ない安全で快<br>適な市民社会<br>をつくります | します。  | ○青パトの維持費を助成してほしい。  | 事業展開のなかで、参考にさせていただきます。   | 無  |               |
| 市民会館      | 2 | 4 | 5 | 犯罪や事故の<br>ない安全で快<br>適な市民社会<br>をつくります |   | 〇空き家は犯罪や火災のもと。地域によっては<br>空き家を更地にしてもらっているところもあるが、<br>費用や税の面での課題が多い。 | 民有地に対して市が介入すことは<br>難しいですが、ご意見として承ります。                              | 無  |               |

| 会場    | 章 | 節 | 項 | 項名                                   | 素案(平成22年4月16日現在)の表記  | 意見   | 回答  | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|-------|---|---|---|--------------------------------------|--|--|---|----|---------------|
| 常盤平   | 2 | 4 |   | 犯罪や事故の<br>ない安全で快<br>適な市民社会<br>をつくります | また、消費者の学習支援として、高齢者<br>を対象とした被害に遭わない、被害を拡<br>大させないための講座等を開催し、消費<br>者の自立を支援します           |  | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます   | 無  |               |
| 市民会館② | 2 | 4 | J | 犯罪や事故の<br>ない安全で快<br>適な市民社会<br>をつくります |  | 〇高齢者の犯罪被害を減らす講座に、集客<br>の具体策が無い。                          |   |    |               |
| 市民会館  | 2 | 4 | Ū | 緑と花に親しむ<br>ことができるよう<br>にします          |  | ○緑を大事に残してもらいたい。  | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます   | 無  |               |
| 常盤平   | 2 | 4 |   | 緑と花に親しむ<br>ことができるよう<br>にします          |  | ○家庭菜園や農園に土地を貸したい人が、まず市役所に話を持っていけるような仕組みが良いと思う。           |   |    |               |
| 市民 会館 | 2 | 5 |   | 興し、豊かな経<br>済活動ができる<br>トうにします         | また、「矢切の渡し」のある矢切地区や「本土寺」「東漸寺」がある小金地区などを観光地として、周辺の観光資源の発掘を行い、日帰りで楽しめるような観光ルートの環境整備を進めます。 | ○身近な観光施設を充実してほしい。21世紀<br>の森と広場に市外から客を呼べるようなバーベ<br>キューとか。 | 21世紀の森と広場には、バーベキュー場が既にありますが、大事な視点だと思います。今後の事業展開のなかで、参考にさせていただきます。 | 無  |               |

| 会場      | 章 | 節 | 項 | 項名                                       | 素案(平成22年4月16日現在)の表記  | 意見  | 回答  | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|---------|---|---|---|--|--|---|---|----|---------------|
| 六実      | 2 | 5 |   | 興し、豊かな経                                  | 商店会への支援策として、意欲的な商店会が行う販売促進活動(イベント開催等)、街路灯やアーチなど商店街の賑わいを創出する共同施設整備、商店街の空き店舗対策などに対する支援を行います。 |   | 事業展開の参考とさせていただきます。                                | 無  |               |
| 六実      | 2 | 5 |   | 地域産業を振<br>興し、豊かな経<br>済活動ができる<br>ようにします   |  | ○買物難民の問題。お年寄りを含めて買い物をするところが少なくなってきている。                                      | ご意見として承りました。                                      | 無  |               |
| 六実      | 2 | 5 |   | 地域産業を振<br>興し、豊かな経済活動ができる<br>ようにします       |  | 〇松戸駅東口のデッキ上で野菜などを売っている人がいます。こうしたことを逆にヒントとして、そういうところを市がアンテナショップにして有効活用できないか。 |   | 無  |               |
| 市民会館②   | 2 | 5 |   | 地域産業を振<br>興し、豊かな経<br>済活動ができる<br>ようにします   |  | 〇農産物や企業の製品など、松戸の「ふるさと<br>ショップ」をつくったらどうか。                                    |   |    |               |
| 市民 会館 ② | 2 | 5 |   | 個性を活かし、<br>能力を発揮し<br>て働くことができ<br>るようにします | に仕事を辞めたために再就職が難しく  | 〇子どもを教える仕事の就職先が減っている。<br>若者対策という観点から取り上げて欲しい。                               | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます                         | 無  |               |
| 小金      | 2 | 5 |   | ゆとりを感じるま<br>ちに住むことが<br>できるようにしま<br>す     | しい都市の暑観づくりをめざし、自然や歴  |   | 景観面からの規制はありませんが、<br>干葉県屋外広告物条例に基づく規<br>制を実施しています。 | 無  |               |

| 会場  | 章 | 節 | 項 | 項名                                  | 素案(平成22年4月16日現在)の表記  | 意見   | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|-----|---|---|---|-------------------------------------|--|--|--|----|---------------|
| 六実  | 2 | 5 |   | スムーズに移動                             | 盤として、道路の機能を確保するため、   | ○幹線道路を隔てて入っていくと、道が狭い。<br>道の整備が必要では。                  | 事業展開のなかで、参考にさせていただきます。   | 無  |               |
| 常盤平 | 2 | 5 |   | スムーズに移動                             | 車駐輪場を整備し、市内16駅周辺に、<br>放置禁止区域を設けています。今後も、<br>放置自転車防止指導員を配置し、啓発<br>を続けるとともに、放置禁止区域内に放<br>置された自転車を移送保管し、駅周辺 | ○八柱駅周辺に住んでいるが、放置自転車が<br>多く、高齢者・障害者の外出に支障をきたして<br>いる。 |  | 無  |               |
| 小金  | 2 | 5 |   | 誰もが安心して<br>スムーズに移動<br>できるようにしま<br>す | の安全な歩行空間を確保していきます。   | ○駅に自転車をちゃんと置けるような体制を。                                |  |    |               |
| 小金  | 2 | 5 |   | スムーズに移動<br>できるようにしま<br>す            | 変更の協議など、バス事業者への支援  | 〇他地域にあるような小さいバスを市内でも走らせてはどうか。                        | 市内の路線バス事業者は、大型と中型のバス車両を使用し、バス路線の需要に応じて使い分けをしております。 ご提案の小型のバス車両につきましては、バス事業者と研究をしておりますが、バス利用が一定時間に集中する通勤・通学の時間帯には積み残し等の発生が予測されるため、実施に至っておりません。 今後、小型バスの特性を活かしたバス輸送について、引き続きバス事業者と研究してまいります。 | 無  |               |

| 会場    | 章 | 節「 | 項名                                    | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見  | 回答  | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|-------|---|----|---------------------------------------|---|---|---|----|---------------|
| 六実    | 2 | 5  | 4 誰もが安心して<br>スムーズに移動<br>できるようにしま<br>す |   | 〇21世紀の森と広場、博物館、西部図書館<br>のあたりへの足の便が良くない。   | 今後の参考にさせていただきます   | 無  |               |
| 市民館②  | 2 | 6  | 市民ニーズに基づく行政経営を行います                    | 多様化する行政需要に、より少ない職員数で、効率的に対応するため、毎年、行政評価などを通して、事務事業を点検します。そして、民間事業者を活用したり、市民との役割分担を見直すなかで、行政が行うべき事業を選択し、経営資源の集中を図ります。            | ○市でも重要な事業を仕分けするべきでは。  | 行政リストラから行財政改革計画まで、事務事業の見直し(仕分け)は<br>実施してきました。今後も、継続し<br>て、行っていきます | 無  |               |
| 小金    | 2 | 6  | 2 財源、財産を<br>適正に管理<br>し、配分します          | 行政目的としての役割が終了した財産<br>(土地等)については、売却も含め、有効<br>的な活用を図ります。  | 〇学校跡地の検討会(新松戸)での議論が広い立場でのもので、地元住民のためになっているか疑問。防災面など地元住民が暮らしやすい、役に立つ方向での検討が必要では。 |   | 無  |               |
| 市民 会館 | 2 | 6  | 2 財源、財産を<br>適正に管理<br>し、配分します          |   | 〇学校跡地については、子育て支援、子ども<br>の遊ぶ場所、老人の集まる場所など、地域住<br>民に活用できるようにお願いしたい。               |   |    |               |
| 市民会館  | 2 | 6  | 2 財源、財産を<br>適正に管理<br>し、配分します          |   | 〇学校跡地はいろいろな用途で検討してほしい。  |   |    |               |
| 市民 会館 | 3 | 1  | 多様な担い手による計画の推進                        | 本計画の策定にあたっては、できるだけ<br>多くの市民や職員との対話を基盤にして<br>きましたが、計画の推進にあたっては、市<br>民と職員、市民同士など様々な対話が<br>起きるよう促進し、計画の推進を担う<br>様々な主体の想いを一つにして行動して |   | 事業展開のなかで、参考にさせていただきます   | 無  |               |
| 市民会館① | 3 | 1  | 多様な担い手<br>による計画の推<br>進                | ハキキオ  | 〇お金をかけずに市民とともに実現する施策を<br>めざしてほしい。   |   |    |               |
| 六実    | 3 | 1  | 多様な担い手<br>による計画の推<br>進                |   | 〇松戸市の政策は後手後手にまわっている。<br>何をしたらいいんだろうということよりも、もっと<br>チャッチャとやれ。                    | 事業展開のなかで、参考にさせて<br>いただきます   | 無  |               |

| 会場      | 章 | 節項 | 項名            | 素案(平成22年4月16日現在)の表記   | 意見   | 回答   | 修正 | パブリックコメント案の表現 |
|---------|---|----|---------------|---|--|--|----|---------------|
| 常盤<br>平 | 3 | 2  |               | 実施計画は、政策分野ごとの関連個別計画との連携も図りながら、原則として3年ごとに、選択と集中を明確にした戦略的な計画として策定します。 | 〇具体的に何をいつまでにやるのかを示したほうが良いのでは。                | 実施計画のなかで、示していきま<br>す   | 無  |               |
| 市民会館    | 3 | 3  | 計画の評価の仕組み     |   | 実施や評価の視点が見えない。裏付ける言葉                         | 前期基本計画の評価を含めて、6<br>節24項ごとに、現況と課題を整理<br>させていただいています。後期基<br>本計画については、めざそう値の<br>達成状況を中心に評価していきま<br>す。 | 無  |               |
| 常盤平     | 3 | 3  | 計画の評価の<br>仕組み |   |  |  |    |               |
| 市民会館    | 3 | 3  | 計画の評価の<br>仕組み | す。  | 〇過去に取り組んだ施策、現状、今後の展開が1つも見えてこない。              |  |    |               |
| 市民会館①   | 3 | 3  | 計画の評価の仕組み     |   | ○評価をきちんとやってほしい。                              |  |    |               |
| 六実      |   |    | その他           |   | ○タウンミーテイングのやり方、あり方を考えてほ<br>しい。発表時間を長くとって欲しい。 | 今後の参考にさせていただきます。   | 無  |               |